



三重県指定史跡「旧亀山城多門櫓」建造物の火災について

三重県指定史跡「旧亀山城多門櫓」におきまして、平成24年12月14日（金）午後9時頃、火災が発生いたしました。

多門櫓は、平成23年8月12日から、「平成の大修理」として約7,000万円をかけて復原修復工事を実施中で、12月25日に竣工を予定していた矢先の火災でした。市民とともに亀山のシンボルの再生を期待していただけに残念でなりません。現在、出火原因につきまして調査中ではありますが、火の気のないところからの出火であり、三重県警察により放火の疑いで捜査が進められています。

今後、亀山市といたしましては、出火原因の究明とともに、工事現場の巡視の強化等、再発防止に全力を挙げるとともに、他の公共施設等についてもその備えについて再度点検を行うようすべての部署に指示をいたしました。

なお、完成後の公開については、当初の予定通り、平成25年4月からと考えています。